

2021年12月23日
損害保険ジャパン株式会社

野田市との「包括連携協定」の締結について

損害保険ジャパン株式会社（取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン」）は、市民サービスの向上や地域の一層の活性化や市民サービスの向上を図る取組みにおいて、相互協力のもとに推進するため、野田市（市長：鈴木 有）と「包括連携協定」を12月23日に締結しましたのでお知らせします。

1. 背景・経緯

損保ジャパンは、お客さまの安心・安全・健康な暮らしを支える保険会社として、SDGsの取組みを推進しています。そのための取組みとして、幅広いネットワークやリスク管理の専門的なノウハウを活かし、市民サービスの向上と地域活性化に貢献するため、野田市に対して連携を提案していました。

一方で、野田市からは、自転車保険等への加入および自転車安全利用の促進を図ることを契機として、損保ジャパンへの参画提案があり、協議を進めた結果、このたびの「包括連携協定」の締結に至ったものです。

2. 協定の目的

損保ジャパンと野田市は、「地域の安全・安心・災害対策に関すること」など、幅広い分野での緊密な相互連携と協働による活動を推進し、市民サービスの向上と地域活性化に取り組みます。

3. 協定の主な内容

損保ジャパンの強みや特徴を生かせる以下の7分野において業務提携を行います。

- (1) 地域の安全・安心・災害対策に関すること
- (2) 高齢者・障がい者支援に関すること
- (3) 健康増進に関すること
- (4) 子育て支援および青少年の育成に関すること
- (5) 地域産業の振興に関すること
- (6) シティプロモーションの推進に関すること
- (7) その他市民サービスの向上および地域社会の活性化に関すること

4. 今後について

損保ジャパンは、今後も全国の地方自治体と連携しながら、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生することに貢献していきます。

以上